

夜間学校 ニュース

1990年 9月 21日
西成区萩之茶屋2-8-9
旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を！

みんなで つくろう

みんなの 会館

三人よれば 何とかの 知恵

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

あっても なくても

どうでも

いいもの

台風一過、まことに涼しく

なりました。(もつとも、木

曜即昨日、風も止まり、陽

がさした時に受けた感じ

は、日中はまだ暑いという

日が続きそうではある。)

各地に被害をもたらした

台風十九号は秋雨前線と重

ったこともあって、大雨を

降らせた。夜間学校ニユ

スがかしぱらく出ていなか

たことなども、雨に流され

て消えてしまった?)

世の中には、あってもな

くても、そう大勢に、とい

うか、生活に影響のないも

のというものがある。

さしづめ、この夜間学校

ニユースとか天皇などがそ

れにあたるものだろう。

しかし、夜間学校ニユ

スは、それが出されること

によつて社会に迷惑は及ぼ

していない。センターの

フロアーを掃除している人

は、そつ思つていないかも

知れないが、だから、

あってもなくても、どうで

もいいものなら、あっても

いいだろうということにな

る。

だが、天皇については、

それがあり続けることによ

つて、多大な額の税金が使

われる、また、即位にから

んだ行事で、宗教、神道ま

でが我々に強要される。

これは、ないほうがよい

ということになる。

外へ計算しなさいか?

ア、ニ、ハ、シ、ム、ニ、カ?

外へは、安寧と漢字では表

わせる。

ようするに韓国のアイサ

リは、朝でも昼でも、安寧

にしてあらねましたか、と

向うのことだといえる。

今、韓国人と会う機会が

釜ヶ崎でも増えている。

日本だから、日本語で話

すのはあたりまえ、という

声もあるが、人は相ミタガ

人という言葉もある。

双方努力してこそ、人と

人のつきあいははじまる。

あいらん労働者に公団便宜

家賃高騰で独自の「所得証明」認める

住都・関西支社

大阪・あいらん地区(大阪市西成区)の自由労働者の求職などの世話をする財団法人、西成労働福祉センターが昨年からの労働者に家賃が安い公団住宅への入居あっせんを始めたところ、今春になって入居希望者が殺到、既に八人の労働者が入居したことが七日、わかった。公団住宅に入居するには「将来も継続する所得」が必要で、自由労働者は所得証明が難しく、これまで入居できなかった。福祉セ

ンターがその証明を肩代わりし、住宅・都市整備公団関西支社も受け付けを認めた全国でもまれなケース。同地区では簡易宿泊所が次々とビジネスホテル化し、高い宿泊料に苦しむ労働者が急増しており、公団住宅に入居する労働者はまだまだ増えそうだ。

公団入居の応募には住民票、印鑑、所得証明書(将来も継続すると認められるもの)が必要。しかし、あいらん地区の労働者は雇い主

が転々と変わるため、正確な所得がわからず、事実上公団への入居は不可能。労働者は「ドヤ」と呼ばれる簡易宿泊所やアパートなど地区内で五

百以上ある民間の宿泊施設を住居にしている。同地区の自由労働者の数は約二万人。関西国際空港建設などにより、空前の活況とい



値を希望する労働者が増えている。大阪市の西成区で、公団住宅へ入居する労働者がビジネスホテルの上を目指す。

われ、全国から労働者が集まって増加傾向にある。またここ数年、簡易宿泊所の新改装ラッシュで、木賃宿風の「ドヤ」は次々にビジネスホテル

このため福祉センターは、家賃が一万五千円前後と安く、空き家もかなりある公団の単身者用住宅(1K)に着目。労働者が持っている雇用

保険日雇労働被保険者手帳を確認し、過去一年間にわたって入居に十分な収入を得ているという独自の「所得証明書」を昨年八月から発行、チラシでこのことを労働者に知らせ、公団入居の紹介を始めた。反響は今年に入って広がり、大阪市内の二カ所の団地に計七人、堺市内の団地に二人の計八人が既に入居。福祉センターには入居のための問い合わせがひっきりなしで、これまでに数十人が所得証明書を取得しているという。

技能労働者191万人不足

労働省調査 とくに少ない鉄筋工

景気の持続的な拡大を背景に、鉄筋工やプログラマーなどの技能労働者が百九十一万人も不足していることが、十六日、労働省がまとめた「平成元年度技能労働者等需給状況調査結果報告書」で明らかになった。

この調査は、六十二職種について、五人以上の労働者を常時雇用している民間の事業所一万五千か所を対象に、昨年十一月十五日現在の実態を調べ、推計した。それによると、調査時点の技能労働者数は千七百八十六万人、技能労働者の不足数は百九十一万人。現に雇用している技能労働者数に対する不足数の割合(不足率)は一〇・七%と、前年に比べ〇・四%下がったものの、依然高い水準。不足率を産業別にみる

と、建設業の二五・九%(前年二六・七%)をトップに、サービス業一〇・一%(同二二・一%)、製造業九・六%(同九・七%)、卸小売業、飲食店九・五%(同二〇・三%)の順で続いている。不足率は小規模事業所ほど高く、不足数の約八割は百人未満の事業所だった。特に不足率の高い職種は建設作業関係で、鉄筋工(八

一・一%)、型枠工(六七・七%)、とび工(五六・一%)などの順。また今回、新たに調査対象になったコンピュータやワープロなどME(マイクログレクトロニクス)機器を扱う技能労働者数は二百六万人、不足数は三十二万人。不足率は一五・五%で、全体平均の不足率(一〇・七%)より四・八%も高くなっている。

「労働力輸出」日中で協議?

李鵬首相が発言

【北京十八日ロイター記者】十八日午後、北京市内で日中経済協会の訪中団と会談した李鵬首相は、メンバーからの日中の人材交流拡大についての質問に対し、「中国の労働力を日本に送ることになるので、両国で検討して進展を図る必要がある。このことは金丸さんとも相談した」と発言。中国からの労働力輸出をめぐる日中間で協議が行われているのでは、と日本側出席者を驚かせた。